



株式会社ソニー・ミュージックネットワーク

時代とともに進化する総合音楽情報サイト

— 新しい音楽プロモーションを支えるクラスタ ストレージ



「Sony Music Online Japan」 <http://www.sonymusic.co.jp/>

アプリケーション

音楽・映像を配信する総合音楽情報サイトのデータを保管するためのクラスタ ストレージ

課題

音楽情報サイト『Sony Music Online Japan』を運営するソニー・ミュージックネットワークでは、今後急激な拡大が予想されるコンテンツデータを取り扱うためのストレージの導入を検討していました。従来のストレージでは、容量はもちろん、拡張性、信頼性が課題になっていました。

Isilon IQ のメリット

ソニー・ミュージックネットワークでは、容量、拡張性、パフォーマンス、信頼性といった基準でストレージを検討し、以下の理由からIsilon IQを選択しました。

- システムを止めることなくダイナミックに容量を追加・拡張
- 最先端のFlexProtect-AP機能による高信頼性、データ保護機能
- 完全シンメトリックなクラスタ・システムによる可用性
- ハイパフォーマンスな環境と運用、管理の容易さ

国内屈指の総合音楽情報サイト

「Sony Music Online Japan」

ソニーの音楽系事業会社、ソニーミュージックグループの中で、インターネットを活用した音楽マーケットの創造を担っているソニー・ミュージックネットワーク。同社が運営するサービスが音楽情報サイト「Sony Music Online Japan」です。

Sony Music Online Japanは、ソニーミュージックグループに所属する数百組にわたるアーティストの個別サイトへの入り口の役割を果たす総合プロモーションサイト。楽曲やビデオクリップを試聴したり、新譜リリースやメディア出演などアーティストの最新情報を入手することができます。

ソニーミュージックグループが、同サイトの前身となる「BIGTOP」を業界に先駆けてスタートさせたのは1995年のこと。その後、音楽の試聴だけでなくビデオクリップの配信も開始するなどコンテンツを徐々に充実させてきました。最近では、ブログにジャケット写真と音楽を貼り付けられるブログパーツ『オトフレーム』などのユニークなサービスも提供し、音楽シーンの盛り上げに貢献しています。

今後のサービス拡大に向けて

大容量・高信頼のストレージ導入を検討

Sony Music Online Japanのシステム企画、構築、運用管理、アプリケーション開発などを担当しているインテグレーション部では、以前利用していたストレージのリース期間終了に伴い、新しいストレージの導入を検討していました。

「ストレージ領域には、音楽や動画なども含めたWebサイトのデータをすべて格納してあります。まだ容量に余裕はありましたが、今後、新しいサービスを



株式会社
ソニー・ミュージックネットワーク
インテグレーション部
管理部 次長
清水 正 氏



株式会社
ソニー・ミュージックネットワーク
インテグレーション部
中山 智之 氏

展開することになった際、一気にデータ容量が増える可能性もあります。そうなった時にも対応できるよう、拡張性の高い製品の導入を考えていました」(インテグレーション部 中山 智之氏)

例えば、Sony Music Online Japan上でプロモーションされているアーティストは数百名に及び、曲数にして200～300タイトルが毎月リリースされている状況です。ストレージに保存されているデータは増えていくことはあっても、減ることはありません。さらに、動画を扱っていることもデータ容量の拡大を加速させます。Sony Music Online Japanでは、30秒～1分程度のビデオクリップを24時間ノンストップで配信しています。時には、期間限定で新譜のプロモーション映像をノーカットで配信することも。ブロードバンド化の進展で、こうした映像配信は大画面・高画質が求められる傾向にあります。現在提供している何千というクリップを大画面・高画質で提供しようとなった時、ネットワークの帯域の問題はもちろん、ストレージにも何倍もの容量が必要になります。この上、新しいサービスを開始することになれば、データの急激な増加は必至です。ダイナミックな拡張性、毎月数百に及ぶコンテンツ更新を機械的に処理するのに耐えられるパフォーマンス、そしてメンテナンスビリティとデータ保護の信頼性といった要望を満たす新しいストレージを探していました。

拡張性や信頼性といった基準で探すと 見合う製品はIsilon IQしかなかった

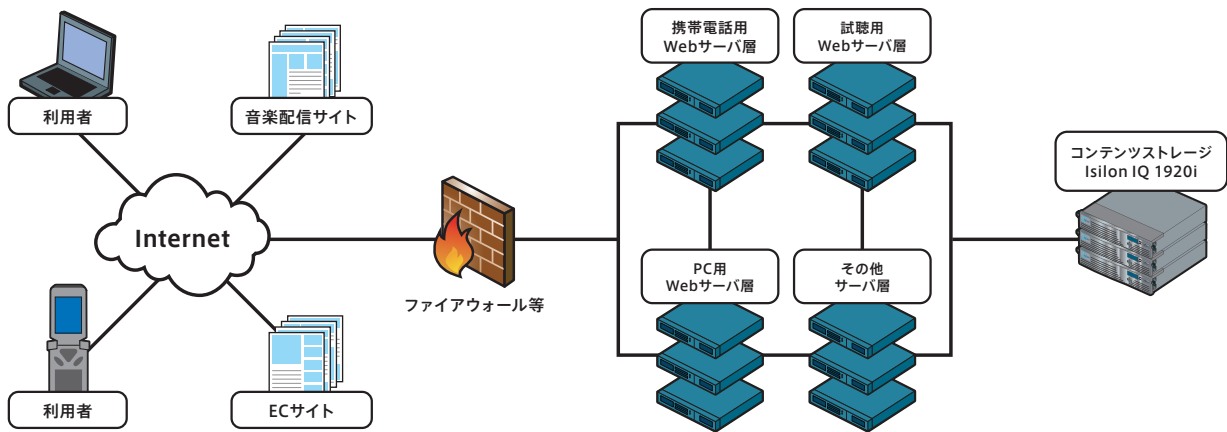
「拡張性・高速パフォーマンス・メンテナンスビリティといった視点で製品を探してみると、条件に当てはまるのはIsilon IQしかありませんでした。最も重視したのは拡張性でしたが、Isilonはシステムを止めることなくダイナミックに容量を拡張できます。これは他にはない特徴でした。また、従来のストレージでもRAIDにすることはできますが、Isilonのような完全にシンメトリックなクラスターシステムとは異なり、可用性が違ってきます。

ノード間通信にInfiniBandをサポートしている点も評価しました。これらのメリットを踏まえると、選定の時にはほとんど悩むことはありませんでした」(インテグレーション部 清水 正氏)

Isilon IQは、ノードを増やしていくことで、容量やスループットなどが線形的に拡張されます。また、最先端のFlexProtect-AP機能により、データ保護ポリシーをクラスター、ディレクトリ、ファイルの各レベルで瞬時に設定することが可能。さらにクラスター全体でデータが自動的に保護されるようになっているため、複数のドライブやノードで障害が発生しても、継続的なデータアクセスを実現します。この拡張性、信頼性の高さが、「pay-as-you-grow(ビジネスの成長に応じた拡張)」を図るSony Music Online Japanの要望とマッチ。同社では、本サービスのストレージとしてIsilon IQ 1920iを3台採用しました。

「テレビ、ラジオ、紙といった旧来の媒体にインターネットが加わって以来、音楽マーケティングの手法は大きく変わりました。さらに今後は、ハイビジョン化の流れもあります。ユーザが利用するデバイスも、パソコンだけではなく、ゲーム機や携帯電話など多様化しています。そう考えるとまだまだ我々の提供するサービスの可能性は無限に広がります。いろいろなサービスにチャレンジしていきたいと考えます」(清水 正氏)

音楽情報サイトの旗手として、常に画期的な試みを提案してきたSony Music Online Japan。今後どのような新しいサービスを提供してくれるのか、一層注目が集まりそうです。



開発元



アイシロン・システムズ株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-22-1 代々木1丁目ビル 12階
Tel : 03-5358-7188 (代表) Fax : 03-5333-4443
Email : sales-jp@isilon.com www.isilon.co.jp